

スマイルさん



世界に一つだけの 作品

当社協では、市内在住の障がいのある方を対象に、社会参加と余暇活動のきっかけづくりを目的とした趣味教室を企画・実施しています。今回企画した「ハーバリウム教室」は、講師に出張カラーセラピー・スマイルハートの鎌倉ゆかり先生をお招きし、5名の方にご参加いただきました。

最近流行りの「ハーバリウム」をご存知でしょうか？ハーバリウムとは「標本」という意味で、空ビンなどの容器に草花などの好きな物を入れ、オイルを流し入れたものをいいます。インテリアや贈り物として、とても人気があります。（本誌前号でも特集させていただきました。）今回のスマイルさんは、障がいのある方を対象としたハーバリウム作りの企画に参加された皆さんを紹介し



第101号

令和元年7月
発行
社会福祉法人飯田市社会福祉協議会
〒395-0024 飯田市東栄町3108-1
さんとびあ飯田
TEL : 0265-53-3040
FAX : 0265-53-3186
HP : <http://www.iidashakyo.or.jp/>
e-mail : is@iidashakyo.or.jp
印刷
龍共印刷株式会社

● おもな内容 ●

- 1面 スマイルさん
- 2面 新しい役員体制が決まりました
- 3・4面 平成30年度社協事業報告
- 5面 ちょっといいお話
- 6面 ヨーグルトパックのプランター
- 7面 おマメで8コマ劇場・おマメでクイズ
- 8面 おマメの部屋



趣味教室の詳細については、8面「おマメの部屋」をご確認ください。

当社協では、今後も料理教室やモザイクタイル教室等を企画していきたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

した。他の色とのバランスや外からの見え方も考えながら、色とりどりのお花や草木の中からビンに入れたものをそれぞれ選び、自分だけのオリジナルハーバリウムを作ることができました。参加された方からは「すっくと気になっていたハーバリウムを自分で作ることができて、とても嬉しいです。」との感想をいただきました。



新しい役員体制が決まりました

飯田市社会福祉協議会では令和元年6月26日付けで中島武津雄会長が再任となりました。また、新たな理事を迎え、新役員体制で「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進めてまいります。

～新任役員をご紹介します～



副会長
いずはら まゆみ
何原 真弓

この度、飯田市社会福祉協議会理事
事会において、副会長に選任されま
した何原真弓です。長きにわたり、
看護師として病院に勤務しており
ました。4年前、社協理事として地
域社会の福祉、生活の切実な課題に
直面したとき、それまであまりに知
らなかつたこと、関心を寄せていなかつたことの重大さに愕然
としたことを思い出します。

少子高齢化社会、県が目指す健康長寿世界一の信州等、様々
な課題が山積する中、地域住民の皆様一人一人が自身やご家族、
さらには周囲の人々にも心を寄せることができる社会の在り方
を模索しながら、社協という組織、社協が担う事業について、
皆様と共に考えていきたいと思えます。

前任者は、地域住民のための社協、地域住民の拠り所として
の「社協」を強調していました。私も前任者の意志を受け継ぎ、
微力ではありますが一生懸命努めてまいりますので、よろしく
お願いいたします。



常務理事
みつうら しんいち
三浦 伸一

この度、常務理事に選任されまし
た三浦伸一と申します。これまで、
社会福祉分野での知識と経験はこ
ざいませんが、担当業務について、
誠心誠意努めてまいりますので、よ
ろしくお願いいたします。

令和に改元されても、地域を取り
巻く環境は、複雑・多様化の流れはさらに進むものと思えます。
また、少子高齢化、人口減少、核家族化が進む中で、新たに生
活困窮者やひきこもり支援、8050問題や児童虐待などの複
合的な生活課題が浮かび上がってきています。

飯田市社協は、地域社会への貢献と住民主体の活動に基づき、
地域を基盤にして解決につなげる支援や介護保険事業を实践
し、住民が必要とする福祉サービスを供給してきました。福祉
サービスのニーズが、複雑多様化している今だからこそ、これ
まで以上に関係する皆様とのネットワークを活かして社協の使
命を果たしていきたいと思えます。

市民の皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いい
たします。

役員体制

(任期：令和元年6月26日～令和3年6月開催予定の定時評議員会の終結の時まで)

理事名簿			理事名簿		
所属及び役職名	氏名		所属及び役職名	氏名	
会長	識見を有する者	中島武津雄	理事	識見を有する者	武分 祥子
副会長	識見を有する者	原 久	"	識見を有する者	林 郁夫
副会長	識見を有する者	何原 真弓	"	飯田市社協施設長等	大沢 和博
常務理事	識見を有する者	三浦 伸一	"	飯田市社協施設長等	中村 重信
理事	橋南まちづくり委員会健康福祉委員会 地域福祉部長	横田 貴子	監事名簿		
"	飯田市民生児童委員協議会 会長	椎名 佑平	氏名		
"	飯田市健康福祉部 福祉課長	小林 弘	安静 章雄		
"	識見を有する者	小木曾恵子	原 重一		

新第三者委員

社協に対するご意見やご要望など、事業所の職員に言いづらい場合は、公平な立場で相談を受ける「第三者委員」にご連絡ください。

受付：9：00～17：00

氏名	連絡先
古田 數馬	080-5144-7582
増澤 ヨシ子	080-5144-7583
平沢 暁子	080-5144-7584

平成30年度 社会福祉法人飯田市社会福祉協議会 事業報告(概要)

平成30年度においては、住民の皆様や関係機関のご協力のもと、各種事業ともおおむね良好に実施でき、地域福祉の向上と介護サービスの充実を図ることができました。

地域福祉活動部門	実施内容
地域支え合い活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉コーディネーターによる、地域における見守り支え合い活動（住民支え合いマップ・ふれあいサロン等）の取り組みを支援しました。 地域支え合い活動に対する経費の助成（市内20地区で計54事業）、地域福祉活動についての学習会（市内20地区で全31回）を実施しました。 地域福祉についての理解を深める目的で、地域福祉活動推進研修会を実施しました。（11/17県文化センターにて、来場者数201名）
長寿社会事業	<ul style="list-style-type: none"> 88歳・100歳・長寿上位3名の敬老祝賀訪問を実施しました。（対象者数859名） 家庭介護者交流事業（在宅介護者の慰労）実施地区への助成を行いました。（市内17地区で全32回実施） わたの実会（認知症の人と家族の会）への支援を行いました。（事務局）
福祉有償移送サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域のボランティアの方が運転手となり、福祉車両等を使用して高齢者や障がい者への移動支援を行いました。（市内10地区にて実施、のべ利用者数2,426名、のべ利用回数4,292回）
配食サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> 食事の用意が難しい高齢者の方が、自宅での食生活を維持していけるよう、安否確認を兼ねた定期的なお弁当の配達を、地域のボランティアの方のご協力により実施しました。（のべ配食数8,173食）
地域介護予防活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民が主体となって行う介護予防教室（通所型サービスB事業）の立ち上げと運営支援（市内10地区14会場で実施）、また運営に携わる介護予防サポーターを養成しました。（受講修了者数18名）
総合相談事業	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活における心配ごとや困りごとの相談対応を行いました。（相談のべ件数：一般心配ごと相談127件、特別心配ごと相談199件、法律相談113件）
結婚相談事業	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて各地区の結婚相談員と連携した相談支援を行い、婚活パーティー・セミナー・お見合い等を実施し、多くの皆様にご参加いただきました。（カップル成立数87組、結婚成立者数15名）
善意銀行事業	<ul style="list-style-type: none"> 寄付金品の受け入れを行い、地域福祉事業等へ活用させていただきました。
資金貸付事業	<ul style="list-style-type: none"> 低所得者の自立促進を目的とした貸付を行いました。（貸付件数48件）
福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）	<ul style="list-style-type: none"> 判断能力が十分でない方への、福祉サービス利用や日常的な金銭管理の支援を行いました。（相談援助件数13,185件） いいだ成年後見支援センターと連携した相談支援を行いました。
ファミリーサポートセンター事業	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援や高齢者の生活支援を求める声に応じて、協力会員さんによる依頼会員さんへの支援をコーディネートしました。 生活支援では、移動+買い物といったニーズに合わせ、福祉有償移送サービス事業と連携した支援を試行実施できました。 遠山地域単独で生活支援協力会員養成講座を開催し、圏域での事業展開を図ることができました。（協力会員活動回数：子育て支援582回、生活支援1,269回）
ボランティアセンター活動事業	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアコーディネーターによる活動紹介や支援を行いました。 福祉教育（高校生ボランティアワークキャンプ事業、出前福祉講座、サマーチャレンジボランティア、高校生ボランティアまごの手活動）の推進を図りました。 各種技能講座（点訳・手話・要約筆記・音訳・傾聴）の実施を通して、ボランティアの養成とスキルアップを図りました。 災害支援事業（ヘルマーク収集による支援活動、災害救援ボランティアコーディネーターの養成）を実施しました。
障がい者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の社会参加促進（料理教室、各種趣味教室、文化芸術作品展）と、障がい者の活動体験（車いすバスケットボール教室、パン作り教室）を行いました。
赤い羽根共同募金事業	<ul style="list-style-type: none"> 多くの皆様の温かいご協力によりご寄付いただいた募金を、高齢者、障がい児・者、児童・青少年、地域やボランティア団体への福祉活動に配分させていただきました。（目標額14,200,000円、募金額14,444,832円）

飯田市生活就労支援センター部門	実施内容
生活就労支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立支援法に基づき、生活や就労・経済的な困りごとに対して、社会資源や地域の情報を共有しながら、関連機関と連携した相談支援を行いました。（相談者総数1,796名、相談のべ件数8,134件） 関連機関との連携や地域資源を有効に使うための情報共有を目的に、「まいさほ飯田ネットワーク会議」を開催しました。（参加者数163名）

高校生ボランティアワークキャンプ事業

(7/29～31：飯田市上村地区・南信濃地区)

飯田下伊那の高校生8名が夏休みを利用して、飯田市上村地区・南信濃地区での2泊3日合宿型ボランティア活動を実施しました。独居高齢者のお宅へ訪問しての掃除等ボランティア活動や福祉施設への訪問などを通して、遠山地区の地域福祉課題について学びました。また、有志の住民による課題検討の会議にも参加させていただき、参加高校生が自分たちで考えた課題解決に向けたアイデアを提案することができました。



障がい者支援事業

第4回障がい者文化芸術作品展

(11/6～11：飯田市美術博物館市民ギャラリー)

市内で文化芸術活動に取り組む障がいのある方から109点の作品を出展していただき、318名と多くの市民の皆様にご来場いただきました。また、表彰実行委員会を組織して5点の作品に対して表彰を行い、受賞作品は勤労者福祉センターや飯田市役所での特別展示として鑑賞していただきました。



いいだ成年後見支援センター部門	実施内容
成年後見支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会や出前講座等を通じた成年後見制度の普及・啓発を行いました。(研修会参加者数のべ140名、出前講座5回実施) ・関係機関と連携した個別相談支援と法人後見業務を行いました。(相談対応件数1,060件、法人後見受任数18件、法人後見対応件数6,649件)
地域包括支援センター部門	実施内容
地域包括支援センター事業(いいだ・かなえ・かわじ・南信濃)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の総合相談窓口および「介護予防・日常生活支援総合事業」利用についての相談対応を行いました。(初回相談件数1,830件、継続相談件数1,206件) ・地域へ出向いての相談窓口「出張おまめで相談室」を11地区13会場で開催しました。 ・おまめで劇団による寸劇の上演を行い、消費者被害防止等の啓発活動を行いました。 ・地域包括ケアシステムの構築に向け、個別ケア会議を年間36回開催しました。また、「日常生活圏域地域ケア会議」を3地区で開催しました。 ・「介護予防サポーター養成講座」を3回開催し、「サポーターフォロー講座」を1回開催しました。
介護保険部門	実施内容
居宅介護支援事業(ケアマネジャー)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者が適切なサービスを受けられるよう、地域包括支援センターやいいだ成年後見支援センター、まいさほ飯田等とも連携し、ご自宅で望む生活が送れるようなケアプランの作成に努めました。 ・切れ目なく適切できめ細かい支援が行えるよう、夜間の携帯電話対応や関係機関・病院・各事業所との連携に努めました。
訪問入浴サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様・ご家族に寄り添い、関係機関と連携しながら安心・安全なサービスに努めました。 ・ご利用者様の残存機能を生かした個別の方法で入浴介助を行い、季節を感じるイベントを計画するなど、ご利用者様の笑顔を引き出せる工夫を行いました。 ・在宅での看取りを希望されるご利用者様の受け入れも行了しました。
訪問介護事業(ヘルパー)	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランに沿った自立支援・重度化防止に資するサービス提供を行い、在宅生活が継続できるようご利用者様のニーズに合わせた支援を行いました。 ・介護事故防止のための職員研修を行い、知識や技術の習得を図りました。 ・障害福祉サービスや飯田市の委託事業・保険外事業にも対応しました。
通所介護事業(デイサービス)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様に添った個別ケアができるよう、ご家族との連絡やケアマネジャーとの連携を密に図りました。 ・自立支援・重度化防止の取り組みとして、身体・生活機能、認知症予防のプログラム等を実施しました。 ・専門職間にてサービス内容やヒヤリハットの情報共有を行い、サービス提供の質の向上につなげました。
介護老人福祉施設事業(飯田荘・第二飯田荘・遠山荘)	<ul style="list-style-type: none"> ・安全、安心できるサービスの提供を目標に個別ケアを重視し、ご利用者様にとって心地良い生活が送れるよう取り組みました。また介護事故防止や感染症予防については、職員間で意識を高め蔓延防止に努めました。 ・職員研修の実施や介護機器説明会等への参加を通して、ご利用者様へのサービスの質の向上や安全確保に努めました。 ・地域の皆様への配食サービス提供(飯田荘・遠山荘)やボランティアの受け入れ等、地域に開かれた施設を目指しました。



善意銀行 ～あなたと福祉をつなぐ窓口銀行～

尊い善意に基づいて提供して下さる「金銭」「物品」を、支援を必要とする方々のために活用させていただいています。

あたたかなご厚意に感謝いたします

平成30年11月1日～平成31年3月31日の間にお寄せいただきました善意をご紹介します(順不同・敬称略)。

預託者名	預託内容/金額
飯田信用金庫職員会青年部	地域福祉のために 23,345円
南信三菱自動車販売株式会社	地域福祉のために 34,300円
石田 勝幸	地域福祉のために 10,000円
金光教飯田教会信徒会	地域福祉のために 15,741円
ユニー(株)小さな善意で愛の輪運動 アピタ飯田店	地域福祉のために 213,981円
飯田市ボランティアセンター	地域福祉のために 9,000円
表千家同門会長長野県支部青年部飯田地区	地域福祉のために 93,627円
長野県労働金庫飯田支店運営委員会	地域福祉のために 144,100円
「小さな親切」運動飯田支部	北部デイへ 車いす1台
シチズン時計マンユファクチャリング(株)飯田工場	市内福祉施設へ りんご 5kg×50箱
大場 君江	市内在宅高齢者へ 手作りはんでん 30枚
丸昌福垣株式会社	市内福祉施設へ 糴味噌 48Kg
三菱電機(株)中津川製作所飯田工場	市内福祉施設へ りんご10kg×30箱・りんごジュース6本入り×30箱
株式会社おさひめコーポレーション カーブス事業部	風越寮・おさひめチャイルドキャンプへ 食料790.5kg
伊賀良ボランティアグループ	市内福祉施設・地域福祉へ タオル5箱・古切手
エース企画	市内福祉施設へ 春の歌まつりチケット16枚
三菱電機株式会社中津川製作所飯田工場	風越寮へ 液晶テレビ2台・換気扇2台

シリーズ その51

ちよつと いいお話

～骨・筋力を鍛え転倒予防を～



人生一〇〇年といわれる時代、健康長寿は誰もが願うことです。それには、六十歳頃から骨・筋力を鍛えるとともに、転ばないような環境づくりをして骨折予防に努めましょう。

60歳からの骨折

閉経後の女性は、女性ホルモンの影響で骨量が低下し、わずかな段差でも転倒して骨折する方がいます。

骨折予防には

★バランスの良い食事をとる

乳製品・小魚などに含まれるカルシウム、干しシイタケ・魚・肉類などに含まれるビタミンDなど、骨の形成に必要な栄養素を積極的に摂りましょう。



★適度な日光を浴びる

ビタミンDは、紫外線を浴びることで体内でもつくられます。庭の花に水やり、洗濯物を干すなど、日常生活でも日光を浴びることができます。



★毎日体を動かす運動を継続する

骨をつくる細胞は、刺激を受けると活性化します。毎日5分でも10分でも体を動かしましょう。掃除機をかけることや、買い物も立派な運動です。よろめいてもバランスが保てる体幹をつくりましょう。

家の中でもできる筋力アップ運動

1. 閉眼／開眼片足立ち

～バランス感覚や筋力をつけられる～



閉眼片足立ち：目をつぶって片足で立つ。

下半身や体幹の筋力、バランス感覚が鍛えられる。50歳で20秒、60歳代後半で10秒立ち続けられればOK。

開眼片足立ち：目をあけて片足立ちする。

50歳代までは1分以上、3分できれば文句なし。70歳で1分、75歳では30秒以上が目標。

2. かかと落とし運動

～骨の再生を促すかんたんトレーニング～

- ・立ってかかとを上げて“すとん”と落とす。
- ・つま先は床につけたまま行う。
- ・1分間に40回位の早さでやると、自分の体重分くらいの負荷がかかる。
- ・1日1分半、50回行う。
- ・地面からの震動が骨を刺激し、骨の再生が期待できる。



かかと落とし運動

3. 椅子に座ったままでできる筋力アップ運動

片足上げ

- (1) 片足を椅子と水平の高さまでゆっくりと持ち上げ、5秒間停止した後ゆっくりおろす。
- (2) 片足ずつ5～10回反復する。



片足上げ

足首の伸展・屈曲

- (1) 両足を椅子の高さまでゆっくりと持ち上げ、両足の指先を最大に内側に反らし5秒程度停止した後、外側にしっかり伸ばす。
- (2) 5～10回反復する。



足首の伸展・屈曲

膝の持ち上げ

- (1) 両膝をゆっくりと持ち上げ、約5秒間停止した後、ゆっくり下ろす動作を5～10回反復する。
- ※きつい時には、片足ずつでもよい。



膝の持ち上げ

まめのひとり言

「秘策を考える」

「発想の転換」は、ときに思いもよらない成功をもたらしてくれる。ここ最近見たクイズ番組で、興味深いものがあった。

ある夜行バスを運営する会社が行った顧客アンケートの中の「シートを倒したくても後ろの人への気遣いや、声をかけても拒否をされるなどの体験から、思うように倒せなかった」という不満の声を解消すべく、この会社が行った乗車率アップの秘策とは？というようなものだ。

正解は「乗車時から全席シートをめいっばいリクライニングさせておく」であった。私も業績アップを狙う運営会社の社員になったつもりで考えて…見事正解！（ヒントに発想の転換というワードがあったからかな？）

仕事に限らず、日常生活においても何か壁にぶち当たったとき、発想の転換をして考えてみたら良いアイデアが浮かぶのかも…とあらためて思った。クイズに正解したからではないが、なんだか少し晴れやかな気持ちになった。

作業療法士さんが
考えた

ヨーグルトパックの お手軽プランターづくり

新しい年になって早くも半年が過ぎました。今年も暑い夏がやってきます！暑さで弱ってしまうこともあるかと思いますが、そんなときは無理のない程度に体を動かしましょう。

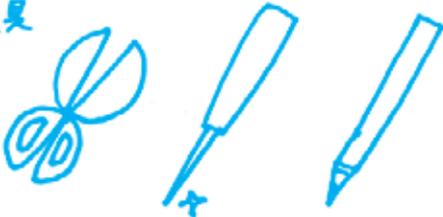
今回は、使用済のヨーグルトパックを使ったお手軽プランターの作り方を紹介します。暑さに負けずに咲いている花を飾って、元気を分けてもらいましょう！

●ここに注目！

- ・牛乳パックや紙パックのジュースの容器も使えますので、ヨーグルトのパック以外にも使用できそうなものを探してみましょう。液体が染み出さないものであれば大丈夫です。身近にあるものを思い出してください。
- ・容器と植えるもののバランスや、きれいに見える角度を考えて植えてみましょう。ミニトマトや二十日大根などの野菜にも挑戦してみましょう。

準備品

道具



- ・水抜き穴を開けるハサミや千枚通し
(なければボールペンの先でも開けられます)

材料



- ・ヨーグルトの空き容器、牛乳パックや小さなジュースのパックなど
- ・土
- ・植えたい花、まきたい種
(挿し木のポットとしても使えます)

作り方

①空になったヨーグルトのパックを洗い、1日ほどしっかりと乾かします。

(パックの蓋は受け皿に使うため取っておいてください。)

②パックの側面の下から1cmくらいの場所に、3ヶ所程水抜き穴を開けます。



反対側も

③容器の中に土を入れ、花を植えます。水は、水抜き穴から出るくらいあげます。

④お好きな場所に飾ってみましょう。



完成です！



マメ太郎



第31話

地域福祉コーディネーターに相談！②



職員役：古沢 貴博（地域福祉課）

市民役：林 直子（地域福祉課）



ちょっと
一息

「おマメで」クイズ



社協情報「おマメで」101号の中からクイズです。答えと右記の要項を添えてぜひご応募ください。クイズに正解された方の中から抽選で5名に図書カードをお贈りします。

応募要項（ハガキで応募される場合）

1. 「標本」という意味で、空ビンなどに草花をいれてオイルを注いだものの名称は？（ヒント：1ページ）

メールでの応募方法は2通り!!

- ① omamede@iidashakyo.or.jp にメール送信!
- ② 当社協のホームページから応募! おマメでクイズに参加してね

102号の誌面にてクイズの答え・当選者の発表表を行います。

※ご応募の際にいただいた個人情報はプレゼント発送以外には使用いたしません。

※匿名表現でご感想を次回号に掲載させていただく場合がございます。ご了承ください。

62

〒395-0024

飯田市社協
「おマメで」編集委員会 行

飯田市東栄町三〇八一

- ①クイズの答え
- ②住所
- ③氏名 ④年齢
- ⑤電話番号
- ⑥「おマメで」の感想

ご応募締め切り 8月末日

100号のクイズの答え

- 1. 「第100号」
- 2. 「給食1食分」

当選された方

- ・竹田 君子 様（伊賀良）
- ・小澤 恭子 様（上郷）
- ・塩澤 秀子 様（竜丘）
- ・杉山 拓也 様（竜丘）
- ・桑田 恵 様（丸山）

多くのご応募ありがとうございました!



マメ太郎



マメ子

社協おマメで体操
イメージキャラクター



各情報の申し込み・お問い合わせは…

飯田市社会福祉協議会

(飯田市ボランティアセンター)

電話 0265-53-3182

FAX 0265-53-3183

HP <http://www.iidashakyo.or.jp>

~各種教室・講座・事業のご報告・ご案内~

6/1(土) ボランティアはじめて講座を実施しました!

ボランティアの基礎知識についての確認と適性診断を行い、自分にできるボランティアを発見しました。早速興味のあるボランティア活動に参加された方もおられ、本講座が活動のきっかけづくりとなりました。

(参加者4名)



傾聴ボランティア入門講座 (全5回)

相手が話したいことや伝えたいことを、受けとめて聴くためのスキルを学びます。日常での会話やコミュニケーションにも役立ちます。10月頃に全5回の日程で、開講予定です。詳細は次号または、ホームページにてお知らせします!



モザイクタイル教室8月31日(土) 開催予定

第3回の趣味教室はモザイクタイルでリースを作ります。好きな色を組み合わせ、オリジナルリースを作しましょう!

- ・時間：13：30～15：00
 - ・定員：10名程度
 - ・参加費：800円
 - ・場所：飯田リフォームセンター
(飯田市高羽町4丁目4-18)
 - ・講師：ハミングバードさん
- ※現地集合・現地解散です。



完成するとこんな感じ??

第5回 障がい者文化芸術作品展 作品募集

— 9月23日～29日開催 —

今年度も障がい者文化芸術作品展を開催します。例年より開催時期が少し早いので、お早めにご準備をお願いいたします。詳しくは、社協ホームページに掲載してある「募集要項」をご確認ください。

ボランティアさんに聞きました!!

飯田パペットクラブさんは平成4年に発足しました。飯田下伊那地区より現在8名の会員の皆さんが月に1回集まって、お互いの芸を磨いています。芸達者な方が多く、腹話術をはじめ、マジック・南京玉すだれ・ガマの油売り・ウクレレ漫談・歌謡講釈・懐メロ・ものまね等、多彩な演目があり、とても好評です。主には、高齢者施設・老人クラブ・地域のイベント等を中心に様々な芸を披露しておられます。



演芸の様子です



演芸のご依頼については、飯田市ボランティアセンターまでお問い合わせください。あわせて、飯田パペットクラブさんでは一緒に活動できる仲間も随時募集しています! 定年後の社会貢献・地域貢献として、芸を磨いてみませんか?

「まめボラ」 (ベルマーク仕分けボランティア)



場所：さんとぴあ飯田2階
ボランティアルーム

日時：7月26日(金)・27日(土)
8月23日(金)・24日(土)
9月27日(金)・28日(土)
金曜日 13：30～16：30
土曜日 9：00～12：00